

平成22年度一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

4項 医薬費

医療政策課 (内線：7228)

2目 医務費

(単位：千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
[債務負担行為]医療施設耐震化整備事業	(債務負担行為) 259,083 225,215	(債務負担行為) 79,864 0	(債務負担行為) 338,947 225,215				(債務負担行為) 79,864	
トータルコスト	226,022	0	226,022	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	0.1人	0.0人	0.1人	-				
工程表の政策目標(指標)	安心安全な医療提供体制の構築							

説明

1 事業の目的・概要

地震発生時において適切な医療提供体制の維持を図るため、三朝温泉病院が平成22年度に着工を予定している病棟の耐震化整備に係る経費に対し、三朝温泉病院の中部医療圏での果たす役割及び経営移譲の経緯から、中部管内市町と協調して耐震化整備に要する経費に対し補助する。

[中部医療圏での果たす役割]

- ・病院群輪番制参加病院であり、災害時において重要な役割を果たす二次救急医療機関の役割を担っている。
- ・回復期リハビリテーション病棟を有しており、脳卒中等の患者に対するリハビリを実施している。

[経営移譲の経緯]

- ・中部医療圏の医療体制を確保するため、鳥取県中部医師会が、平成12年に三朝温泉病院の経営移譲を国から受ける際、地元市町村と県が資産の取得費用の一部を補助している。

2 事業の内容

医療施設耐震化臨時特例基金に加え県単独の嵩上げ助成をする。

[積算根拠]

$$3,872.22\text{m}^2 (\text{補助対象予定面積}) \times 165\text{千円} (\text{基準単価}) \times 1/8 (\text{補助率}) = 79,864\text{千円}$$

[補助事業の概要]

- 事業主体 鳥取県中部医師会
- 補助率 補助対象経費の1/8若しくは中部市町の助成額のいずれか低い額
- 補助対象経費 耐震化を目的とした、新築に要する工事費又は工事請負費
- 負担割合

(単位：千円)

区 分			H22当初予算ベース		今回補正後	
			負担割合	金額	負担割合	金額
補助対象施設	基準額内	基金(国)	1/2	319,458	1/2	319,458
		県	-	-	1/8以内	79,864
		中部市町	-	-	1/8以内	79,864
		中部医師会	1/2	319,459	1/4以上	159,731
	基準額超過	中部医師会	-	183,389	-	183,389
補助対象外		中部医師会	-	577,694	-	577,694
病棟解体工事、別棟工事、設計監理						
計				1,400,000		1,400,000

3 これまでの取組状況、改善点

耐震性の低い二次救急医療機関の耐震化整備に係る経費に対し補助している。

- (参考)平成12年度資産の取得費用 (単位：千円)

鳥取県	中部管内市町村	中部医師会	計
80,000	80,000	17,901	177,901